

正誤表（現況分析（研究））

33：横浜国立大学

No.	現況分析単位 (学部・研究科等)	頁数	誤	正	修正事由
01	02_経済学部・経営学部・国際社会科学研究院・先端科学高等研究院	P.2	(1) 経済学、経営学、法学という社会科学系3分野において世界第一線に肩を並べる独創的な研究や日本の内外で高く評価される先進的研究を行い、機能的かつ機動的に研究活動を推進する、(2) グローバル新時代に求められる新しい融合的研究プロジェクトを創設することで、本学の先端科学高等研究院、工学研究院、環境情報研究院、都市イノベーション研究院、地域実践教育研究センター・成長戦略研究センターとの協働や、国内外の大学・研究機関、産業界との連携により、新たな研究を創出していく、(3)	(1) 経済学、経営学、法学という社会科学系3分野において世界第一線に肩を並べる独創的な研究や日本の内外で高く評価される先進的研究を行い、機能的かつ機動的に研究活動を推進する。(2) グローバル新時代に求められる新しい融合的研究プロジェクトを創設することで、本学の先端科学高等研究院、工学研究院、環境情報研究院、都市イノベーション研究院、地域実践教育研究センター・成長戦略研究センターとの協働や、国内外の大学・研究機関、産業界との連携により、新たな研究を創出していく。(3)	誤字があったため。
02	02_経済学部・経営学部・国際社会科学研究院・先端科学高等研究院	P.6	さらに、グローバル化社会における法的課題の解決を促し、それに資する人材の育成及び支援を行うための組織として2018年10月	さらに、グローバル化社会における法的課題の解決を促し、それに資する人材の育成及び支援を行うための組織として2018年10月	不要な文言があったため。

正誤表（現況分析（研究））

			に設置されたグローバルリーガルサポートセンターを設置した。	<u>にグローバルリーガルサポートセンターを設置した。</u>	
03	02_経済学部・経営学部・国際社会科学研究院・先端科学高等研究院	P.9	なお、第3期中期目標期間中における本研究の成果としては、①ワークショップ4回、セミナー1回、シンポジウム2回、集中講義1回開催し、②国際学術誌へ論文15本を掲載した。	なお、第3期中期目標期間中における本研究の成果としては、①ワークショップ4回、セミナー1回、シンポジウム2回、集中講義1回 <u>を</u> 開催し、②国際学術誌へ論文15本を掲載した。	脱字があったため。
04	06_環境情報研究院・先端科学高等研究院	p.5	外部資金獲得合計金額5000万以上を獲得する教員が増加したことは、	外部資金獲得合計金額5000万 <u>円</u> 以上を獲得する教員が増加したことは、	脱字があったため。
05	06_環境情報研究院・先端科学高等研究院	p.9	さらには地質学的年代での観測変化の観測など、	さらには地質学的年代での <u>変化の観測</u> など、	字句のだぶりがあったため。